

ご覧ください!

子どもの権利相談センター活動報告書

岡子育て支援課 (☎017-734-5320)



市では、いじめ、体罰など、子どもの権利侵害に関する相談を受け、その救済と権利の回復を図るための機関として、「子どもの権利相談センター」を設置しています。

このたび、令和3年度の活動を報告書にまとめました。報告書は市役所各庁舎、各支所・市民センターなどでご覧いただけるほか、市ホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

子どもの権利相談センター

窓電 ☎ 0120-370-642 (フリーダイヤル)
FAX 017-763-5678
受付時間 原則、月～金曜日(祝日除く) 10:00～18:00
手紙 〒030-0801 新町一丁目3-7 子どもの権利相談センター宛
メール ao-kodomokenri@city.aomori.aomori.jp

事例1 相談者【母親】 中学生 子育ての悩み



母親

中学2年生の息子が交友関係で悩んでいて、学校への行き渋りも見られる。私たちの話を聴いてほしい。

はじめに、母親と調査相談専門員で面談をしました。母親は学校に行きたがらない本人へどのように声をかけてあげればいいのか悩んでいました。そこで、本人が安心できる声掛けについて一緒に考え、調査相談専門員が子ども役となり、何度もシミュレーションを重ねました。

次に、本人との面談を実施しました。本人からは「クラスに仲の良い友人がいない。」と不安な気持ちが語られました。そこで、図に書き出すなどして本人を取り巻いている交友関係を一緒に整理をしました。すると同じクラスに特別仲の良い友人はいませんが、気軽に話せる友人が何人もいたり、他のクラスには、休日に出かけるほど仲が良く本人が学校を休んだりすると連絡をくれる友人がいることも分かりました。本人からは「友人と遊ぶと嫌なことも忘れられる。受験に向かって、勉強をがんばっていきたい。」と進学に対する意欲も語られました。

しばらくすると母親からセンターに「子どもが無理せずに学校に通っている。交友関係の幅も広がり友人と出かけることも増えた。」との報告があり、母親の不安も和らいだようでした。

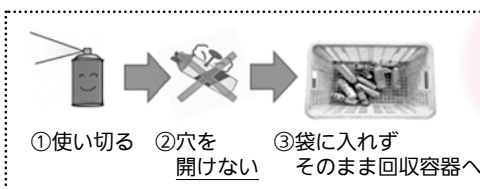
エアゾール缶(スプレー缶)等は「中身を使い切って穴を開けずに」捨てましょう

中身が残っていたり、風通しの悪いところでエアゾール缶(スプレー缶)・カセットボンベの穴開け作業を行うと、火災などの危険が伴うため、青森市でエアゾール缶(スプレー缶)・カセットボンベをごみとして出す場合、「中身を使い切り、穴を開けずに、燃えないごみの日に回収容器へ入れる」こととしています。

穴開けは不要ですが、中身が残ったままごみに出すと、ごみ収集車やごみ処理施設での火災の原因となるため、必ず中身を使い切り、空の状態ですべて捨ててください。

岡清掃管理課 (☎017-718-1179)

浪岡振興部市民課 (☎0172-62-1140)



穴を開けてしまった場合でも、他の燃えないごみに混ぜずに、回収容器へ入れてください。

子どもの居場所づくり
 学習支援事業
 参加者募集中!

ひとり親家庭や生活保護・

就学援助を受給している家庭の中学生を対象に、教員経験者等のスタッフが、学習支援や相談対応などを行うほか、仲間と出会い、交流の場となるようサポートします。

毎月(金曜日) 午後4時30分

17時30分(利用する曜日と時間はスタッフとの相談により決定)
 所中心市街地(申込時にお知らせ)

市内在住のひとり親家庭等、生活保護受給世帯、就学援助受給世帯の中学生(定員40人に達した場合、募集を終了) 料無料
 岡子育て支援課 (☎017-734-5334)へ

掲載の内容は、5月23日時点の情報をもとに作成しています。イベント等は中止・延期・変更となる場合がありますので、最新情報は、各お問合せ先にご確認ください。

市有地売却の 一般競争入札

次の市有地を建物解体撤去条件付一般競争入札によって売却します。

所在地番	地目等	地積 延床面積
大字新城字平岡259番28 大字新城字平岡259番64 (建物付土地)	宅地	計3878.17㎡
	建物	計1278.46㎡

※入札・契約方法について記載した「入札案内書」を観光課で配布しているほか、市ホームページに掲載しています。購入を希望されるかたはお問合せください。
入札日時 6月29日(水)午後1時30分から(受付午後1時から)
入札場所 市役所本庁舎急病センター棟2階入札室
問観光課
 (☎017-734-5179)

市営霊園・墓園区画を 提供しています

三内・月見野・八甲田霊園、浪岡墓園の返還された墓地区画を申込順に随時提供しています。

募集要領は、生活安心課、浪岡振興部市民課、三内・月見野・八甲田の各霊園管理事務所で配布しています。また、市ホームページにも掲載しています。希望する墓地区画の現地をご確認の上、お申込みください。
◆ 申込要件
 ① 本市に住所または本籍があること
 ② 同一世帯のかたが市営霊園・墓園を使用していないこと
 ③ 埋葬する遺骨があること
 ※申込みは1世帯1区画限りのこと

◆ 申込期間
 11月18日(金)まで受付
◆ 申込方法
 埋葬する遺骨があることを証明する書類(埋・火葬許可証等)の写しと申込書(市民でないかたは、本籍が記載された世帯全員の住民票を添付)を、持参または郵

送で〒030-0801 新町一丁目3-7 青森市役所生活安心課へ

※新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から郵送による申込みにご協力ください。
問生活安心課
 (☎017-734-5277)
 浪岡振興部市民課
 (☎0172-62-1140)

青森市生産者 6次産業化支援事業

市では農林水産物を活用した新商品の開発等を実践する農林水産業者等を支援します。
補助対象経費 機械・施設の整備費、新商品開発に必要な原材料及び消耗品費、フェア等への参加に要する経費、専門家等からの指導に要する謝金及び旅費などのうち4分の1以内の額(上限25万円)

補助対象者 令和4年度の『青森県農山漁村女性起業育成事業』実施者
問あおもり産品支援課
 (☎0172-26-6102)

市長コラム

小野寺あきひこの スコラム!



季節も春から初夏へ。新年度に起動するプロジェクトを次々と「はっしん!」しています。

5月16日、「SDGsパートナーシップ協定」締結式。(株)青森テレビ小山内悟社長と協定書に署名。SDGs(持続可能な開発目標)に関する報道機関との協定締結は県内市町村ではじめて。青森市民憲章にうたう『青い空、青い海、青い森』を守ります。



5月24日、「Aomo LIVE特別番組」生放送。青森市公式YouTubeチャンネルでもご覧いただけます。

5月21日、第1回青森市子ども会議へ。新メンバー12名を迎え委員・サポーター31名で活動開始。今年度は「青森市の〇〇をはっしん!」をテーマに、川崎市や豊田市の子ども団体とのオンライン交流、Instagramでの情報発信に取り組むとのこと。11月20日の子ども会議フォーラムでの発表にも期待。

5月24日、青森市観光大使の委嘱状交付式。青森県出身の声優として活躍されている三上枝織さんが観光大使に就任。6月から青森ケーブルテレビで放送開始の本市の新しい広報番組「Aomo LIVE(アオモライブ)」にも出演いただきます。「Aomo LIVE」は、毎週月～金曜日のお昼12時20分から放送です。

挑戦を続ける青森市。先陣を切り、新たな可能性へ踏み出します。